

埼玉学園大学・川口短期大学 機関リポジトリ

Report on Research and Educational Activities

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-03-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/1276

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



埼玉学園大学 人間学部 専任教員 研究・教育活動（2019年1月～12月）

人間文化学科

伊藤 栄晃 教授

【著書】

1. (部分単著) 第Ⅱ部第4章「奴隷貿易・奴隷制廃止の政治経済学—マルサスと西インド奴隷人口問題—」柳田芳伸・姫野純一編『知的源泉としてのマルサス人口論—ヴィクトリア朝社会思想史の一断面—』, 昭和堂, 7月

【論文等】

1. (単著) 研究ノート「西インド諸島サトウキビ・プランテーションの輪作—ネイヴィス島モントラヴァーズ農園の事例—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

尾形 和男 教授

【論文等】

1. (共著) 尾形和男・増南太志, 論文「青年の自己有能感形成要因と大学生活—児童期のつらい出来事, しつけに対する親の関わりから—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月
2. (単著) 論文「ワークライフバランスとは—ライフステージと夫婦関係から探る—」, 『心理学ワールド86号』, 日本心理学会

【学会, 研究報告】

1. 福田佳織・尾形和男他, 「離乳食場面における親子の位置取りとアイコンタクト率との関連」, 日本発達心理学会第30回大会, 早稲田大学, 3月
2. 尾形和男・増南太志, 「青年の抱く自尊感情に関する研究 (I) —児童期のつらい出来事に対する両親の対応を通して—」, 日本応用心理学会第86回大会, 日本大学, 8月
3. 増南太志・尾形和男, 「青年の抱く自尊感情に関する研究 (II) —児童期に受けたしつけを通して—」, 日本応用心理学会第86回大会, 日本大学, 8月
4. 福田佳織・尾形和男他, 「父親の育児関与と乳児とのアイコンタクト率との関連—離乳食場面を通して—」, 日本教育心理学会第61回総会, 日本大学, 9月

【その他】

1. 今求められている父親の役割とは, 倫風 6月号, 4月
2. コラム「WLBが家庭及び家族に与える影響について」, 東京都産業労働局家庭と仕事の両立支援ポータルサイト, 4月

現影 秀昭 教授

【論文等】

1. (単著) 論文“English Comparative Correlatives and Related Constructions”, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 「Remarks on Root Removal and Placement Verbs」, 第12回日本英語学会国際春季フォーラム (ELSJ 12th International Spring Forum 2019), 聖心女子大学, 5月

西山 智則 教授

【著書】

1. (単著)『ゾンビの帝国—アナトミー・オブ・ザ・デッド』, 小鳥遊書房, 6月

【論文等】

1. (単著)論文「ラフカディオ・ハーンとゾンビ—小泉八雲の多文化的妖怪たち」, 『立教アメリカン・スタディーズ』第41号, 立教大学アメリカ研究所, 3月

湯浅 吉美 教授

【著書】

1. (部分単著)「中世における具注暦の展開」, 赤澤春彦責任編集『新陰陽道叢書』第2巻, 名著出版, 12月

【論文等】

1. (単著)論文「東寺観智院金剛蔵『醍醐寺年中行事』(118箱3号)の調査報告と翻刻」, 『成田山仏教研究所紀要』第42号, 大本山成田山新勝寺, 2月
2. (単著)研究ノート「長東家伝来「木下吉隆書状」について」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【その他】

1. 川口市民大学講師「平安・鎌倉時代の仏教史入門—地獄, 極楽, どんどこ?—」(全4回), 川口市立生涯学習プラザ, 11月

掛野 剛史 准教授

【著書】

1. (部分単著)第一部「模索期」他, 倉敷市・薄田泣菫文庫調査研究プロジェクトチーム編『薄田泣菫読本』, 翰林書房, 3月
2. (他共著)『水上勉の時代』, 田畑書店, 6月

【論文等】

1. (共著)研究展望「『新世紀の横光利一』展の開催に向けて」, 『横光利一研究』17号, 横光利一文学会, 3月

【学会, 研究報告】

1. 掛野剛史他, 「敗戦直後の再出発—文芸編集者としての水上勉」, 日本編集者学会, まちなかキャンパスうえだ, 11月

【その他】

1. 雪解のつどい(主催 横光利一顕彰『雪解』のつどい実行委員会, 後援 伊賀市ほか)講師, 「新世紀の横光利一—その魅力と可能性」, ハイトピア伊賀, 3月
2. 薄田泣菫を語ろう「薄田泣菫 人と文学」(主催 倉敷市)講師, 連島公民館大会議室, 3月
3. シンポジウム「水上勉の時代」(主催 福井県ふるさと文学館)講師, 「編集者としての水上勉」, 福井県立図書館多目的ホール, 9月

熊田 和典 准教授

【論文】

1. (単著)論文「17世紀の音声学者による摩擦音の分類と記述—開口部の形状の観点から」, 『ASTERISK』vol. 28, イギリス国文学協会, 12月

小島 弥生 准教授

【論文等】

1. (共著) 田中道弘・小島弥生, 論文「諦観傾向尺度作成の試み」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 「Effects of two types desire for approval on the clothing behavior」, The International Convention of Psychological Science, Paris, FRANCE, 3月
2. 「SNSを通しての自己呈示」, 日本心理学会, 立命館大学, 9月
3. 「スマートフォン操作時の姿勢が潜在的自尊心に及ぼす影響：顕在的自尊心の調整効果の検討」, 日本社会心理学会, 立正大学, 11月

布村 育子 准教授

【論文等】

1. (単著) 論文「平和運動方針をめぐる日本教職員組合中央執行委員会の構図」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月
2. (共著) 松嶋哲哉・加藤雄大・布村育子, 論文「日本教職員組合教育文化部『研究サークル組織化』に関する参考資料(1951年2月)について」, 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究A)(課題番号:19H00625)研究成果報告書, 12月

【学会, 研究報告】

1. 「日本教職員組合の平和運動と朝鮮戦争」, 教育史学会第63回大会, 静岡大学, 9月

森田 直美 准教授

【論文等】

1. (他共著) 研究報告「寝殿造における遊興空間と装束による演出—藤原頼通期から院政期まで—」, 『平泉文化研究年報』第19号, 「世界遺産平泉」保存活用推進委員会, 3月
2. (単著) 論文「水は括られたのか—在原業平「唐紅に水くくるとは」の清濁—」, 『都留文科大学研究紀要』第89集, 3月
3. (単著) 論文「『古今集』一四八番歌「唐紅のふりいでてぞなく」考—紅花染色と和歌表現—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【その他】

1. 全日本かるた協会文化講演会 講師「業平は絞り染めを詠んだのか～「唐紅に水くくるとは」の本来の形を探る～」, 琵琶湖ホテル, 1月

心理学科

小山 望 教授

【著書】

1. (共著) 『教育・学校心理学』, 建帛社, 3月

【学会, 研究報告】

1. 小山望・太田俊巳「保育にとって特別支援教育の意味とは」, 日本保育学会第72回大会自主シンポジウム, 大妻女子大学, 5月

2. 講演「多様性のある社会をめざして」, 日本共生社会推進協会, 千葉商科大学, 5月

【その他】

1. 群馬県私立幼稚園教職員上級研修講座「インクルーシブ教育」, 伊香保ホテル天坊, 8月
2. 全国幼児教育研究会群馬支部「インクルーシブ保育」, 群馬大学付属幼稚園, 10月

小玉 正博 教授

【単著】

1. (単著)『折れない心 しなやかな心をつくる レジリエンス』, 合同出版, 4月

【論文等】

1. (共著)川島恭子・小玉正博, 論文「大学生における日常生活習慣態度と身体感覚の受容性が心身愁訴に及ぼす影響」, 『埼玉学園大学心理臨床研究』第5号, 埼玉学園大学臨床心理カウンセリングセンター, 3月
2. (単著)論文「心を強くする方法 ポジティブ心理学からの提言」, 『日本精神科病院協会雑誌』vol.38 no.9, 日本精神科病院協会, 9月

【その他】

1. 荒川区家庭教育学級, 区立生涯学習センター, 5月
2. 埼玉県庁職員メンタルヘルスセルフケア研修会, 県民健康センター, 8月

杉山 雅宏 教授

【著書】

1. (単著)『学校教育心理学—学校現場をよりよくするために—』, 青山社, 3月

【論文等】

1. (単著)実践報告「悩む若者たちの未熟な心」, 『埼玉学園大学心理臨床研究』第5号, 埼玉学園大学臨床心理カウンセリングセンター, 3月
2. (単著)論文「不登校の子どもの心を理解することの難しさに関する一考察」, 『社会福祉科学研究』第8号, 社会福祉科学研究所, 8月
3. (単著)論文「心理的虐待に関する一考察」, 『地域福祉サイエンス』第6号, 地域福祉総合研究センター, 11月
4. (単著)研究ノート「子育てに潜む心理的虐待の小さな芽に関する考察」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 「教育現場をよりよくするために (実践報告)」日本福祉図書文献学会, 九州ルーテル学院大学, 9月
2. 「悩む若者の未熟な心に関する考察」, 日本教育カウンセリング学会, 早稲田大学, 10月

【その他】

1. 「自分心をいざなう文献と現場」, 日本福祉図書文献学会2019年大会記念講演, 九州ルーテル学院大学, 9月
2. 川口市教育研究所不登校に関するスーパーバイザー, 川口市教育研究所, 1~12月

藤枝 静暁 教授

【著書】

1. (共著)『イラスト版 子どものモラルスキル 言葉・表情・行動で身につく道徳』, 合同出版, 3月

2. (共著)『小学生のためのソーシャルスキル・トレーニング スマホ時代に必要な人間関係の技術』, 明治図書, 3月

【論文等】

1. (共著) 藤枝静暁・森田満理子, 論文「公立幼稚園における特別支援園内研修の実践記録(8)」, 『埼玉学園大学心理臨床研究』第5号, 埼玉学園大学臨床心理カウンセリングセンター, 3月
2. (他共著) 論文「わが国のいじめの長期的影響に関する研究動向と展望」, 『文教大学教育学部紀要』第52号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 藤枝静暁他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(3) —中学校担任教師のスキル実行に対する自己評定からの検討—」, 日本カウンセリング学会第52回大会, 北海道医療大学・北海学園大学, 8月
2. 藤枝静暁他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(4) —中学生の自己評定によるスキルと適応感の関連の検討—」, 日本カウンセリング学会第52回大会, 北海道医療大学・北海学園大学, 8月
3. 大対香奈子・藤枝静暁他, シンポジウム・指定討論者「学校規模のポジティブ行動支援(SW—PBS/PBIS)の普及と継続性に必要なこと—誰のための, 何を目的とした実践か—」, 日本教育心理学会第61回総会, 日本大学, 9月
4. 藤枝静暁他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(1) —小学校担任教師のスキル実行に対する自己評定からの検討—」, 日本教育心理学会第61回総会, 日本大学, 9月
5. 藤枝静暁他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(2) —3水準モデルに基づく検討—」, 日本教育心理学会第61回総会, 日本大学, 9月

【その他】

1. 道徳授業地区公開講座・保護者対象講演会, 公立小学校, 5月
2. 道徳授業地区公開講座・保護者対象講演会, 公立幼稚園, 6月
3. 適応指導にかかわる指導者講習会, 群馬県総合教育センター, 7月
4. かつしか区民大学・子どもボランティア総合講座, 亀有地区センター, 7月
5. 第31回茨城県学校教育相談研究会研究大会講演, 水戸駿優教育会館, 8月
6. 道徳授業地区公開講座・保護者対象講演会, 公立小学校, 9月
7. 道徳授業地区公開講座・保護者対象講演会, 公立幼稚園, 10月
8. 埼玉県教育研究所連絡協議会研究協議会講演, 埼玉県立総合教育センター, 10月
9. 茨城県学校教育相談研究会・秋の研修会講演, 水戸市総合教育研究所, 11月

古澤 照幸 教授

【論文他】

1. (単著) 雑誌連載「ビジネスチャンスを広げる行動変容第9回~第12回」, 『社会保険』2019年1月号~2019年4月号

羽鳥 健司 准教授

【著書】

1. (部分単著) 12章「カウンセリングと心理療法」, 遠藤公久編『看護を学ぶ人のための心理学』, 弘文堂, 2月

【論文等】

1. (共著) Hatori, K., Ishimura, I., & Kodama, M., 論文 “Effects of Mentally Subtracting Positive Events on Affective Status in Japanese College Students”, Japanese Psychological Research (日本心理学会), 10月

【学会, 研究報告】

1. 羽鳥健司・小玉正博, 「炎症性腸疾患者の服薬アドヒアランス維持および阻害要因に関する探索的検討」, 日本ヒューマン・ケア心理学学術集会第21回大会, 桜美林大学, 6月

泉水 紀彦 専任講師

【学会, 研究報告】

1. 泉水紀彦・寺島瞳, 「大学生の社交不安に対する解釈バイアス修正法 (CBM-I) の効果の検討」, 第19回日本認知療法・認知行動療法学会大会, 国際医療福祉大学, 8月

藤原 健志 専任講師

【著書】

1. (他共著) 『心理学検定 公式問題集 2019年度』, 実務教育出版, 3月

【論文等】

1. (他共著) 「子どもの国際的資質を育てる実践：平成26年度指定SGH研究開発実施報告書～5年間の研究開発と平成30年度の取り組みを中心に～〈最終報告〉」, 筑波大学附属高等学校, 3月
2. (他共著) 「小学生を対象とした感謝経験の筆記によるポジティブ・ネガティブ感情の変化(2) — 筆記内容に焦点を当てて—」『教育相談研究』, 筑波大学心理・発達教育相談室・筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース, 12月

【学会, 研究報告】

1. 藤原健志他, 「グローバル・オリエンテーション尺度日本語版の作成と信頼性・妥当性の検討①— 並存的妥当性としてのパーソナリティ変数に着目して—」, 日本発達心理学会第30回大会発表論文集, 早稲田大学, 3月
2. 藤原健志他, 「グローバル・オリエンテーション尺度日本語版の作成と信頼性・妥当性の検討②— 再検査信頼性と国際的資質・異文化への態度との関連を中心に—」, 日本発達心理学会第30回大会発表論文集, 早稲田大学, 3月
3. 藤原健志他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(4) —中学生の自己評定によるスキルと適応感の関連の検討—」, 日本カウンセリング学会第52回大会発表論文集, 北海学園大学, 8月
4. 藤原健志他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(3) —中学校担任教師のスキル実行に対する自己評定からの検討—」, 日本カウンセリング学会第52回大会発表論文集, 北海学園大学, 8月
5. 「学校間の連携による高校生のためのキャリア教育プログラムの開発と展開—プログラムにおいて行われる評価の報告—」, 日本カウンセリング学会第52回大会自主シンポジウム話題提供, 北海学園大学, 8月
6. 藤原健志他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(1) —小学校担任教師のスキル実行に対する自己評定からの検討—」, 日本教育心理学会第61回総会発表論文集, 日本大学文理学部, 9月

7. 藤原健志他, 「児童生徒のあいさつ・感謝・謝罪スキルと学校適応感の関連に関する調査研究(2) —3水準モデルに基づく検討—」, 日本教育心理学会第61回総会発表論文集, 日本大学文理学部, 9月

子ども発達学科

赤津 純子 教授

【論文等】

1. (単著) 論文「乳幼児の移行対象と就眠時行動に関する一考察」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

浦野 弘 教授

【論文等】

1. (共著) 浦野弘・佐藤友菜, 論文「秋田大学教育文化学部附属小学校における「総合的な学習の時間」の開発研究の系譜—「総合的な学習の時間」設定前を中心に—」, 『秋田大学教育文化学部教育実践研究紀要』第41号, 3月
2. (共著) 浦野弘・松永幸子, 論文“The Important Role of the Tutorial System in Higher Education: Based on a Student Attitude Survey”, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 松永幸子・浦野弘, 「専門職養成におけるチュートリアル教育の意義と課題」, 日本教師教育学会第29回研究大会, 岡山大学, 9月

【その他】

1. 清瀬市立第六小学校校内研修会 指導助言, 清瀬市立第六小学校, 1月
2. 北海道教育委員会地域連携研修 講演講師, 小樽市立望洋台中学校, 2月
3. 清瀬市道徳授業地区公開講座 講演講師, 清瀬市立第六小学校, 2月
4. 東京都小学校生活科総合的な学習研究会 講演講師, 新宿区立西新宿小学校, 7月
5. 川口市立戸塚南小学校校内研修会 講演講師, 川口市立戸塚南小学校, 8月
6. 清瀬市立第六小学校校内研修会 指導助言, 清瀬市立第六小学校, 10月
7. 立川市公立小学校教育研究会 講演講師, 立川市立松中小学校, 11月
8. 清瀬市立第六小学校校内研修会 指導助言, 清瀬市立第六小学校, 11月

笠井 かほる 教授

【その他】

1. コラム(幼児の音楽教育—幼児の音楽表現)「はじめに」, 『学校音楽教育実践論集』2019年第3巻, 3月
2. 全日本ピアノ指導者協会ピティナピアノステップ講師アドバイザー・日立, 多賀市民会館, 2月
3. 全日本ピアノ指導者協会ピティナピアノコンクール審査員・長崎予選, 長崎チトセピアホール, 6月
4. 全日本ピアノ指導者協会ピティナピアノコンクール審査員・広島中央予選, 広島市西区民センターホール, 7月

5. 全日本ピアノ指導者協会ピティナピアノコンクール審査員・神戸後期予選, 神戸市産業振興センターハーバーホール, 7月
6. 全日本ピアノ指導者協会ピティナピアノコンクール審査員・沖縄本選, 南城市文化センターシュガーホール, 8月
7. 日本ピアノ研究会北関東ピアノジュニアコンクール・オーディション予選審査員, 桶川市民プラザホール, 8月
8. 日本ピアノ研究会北関東ピアノジュニアコンクール・オーディション埼玉本選審査員, 川口リリアスタジオ, 11月
9. PIARAピアノコンクール名古屋地区審査員, 名古屋市・親和楽器ホール, 12月

齋藤 昇 教授

【論文等】

1. (他共著) 論文「図形領域における児童の審美的認識と概念的知識及び手続き的知識の関係—第4学年と第5学年に焦点をあてて—」, 『数学教育学会誌』 vol.59 No.3/4, 数学教育学会, 3月
2. (他共著) 論文「図形領域における数学的価値としての児童の審美的認識に関する授業実践の効果—第5学年の正多角形・円周率・立体図形の指導に焦点をあてて—」, 『数学教育学会誌』 vol.59 No.3/4, 数学教育学会, 3月

【学会, 研究報告】

1. 齋藤昇・秋田美代, 「算数教育における創造性指導尺度の開発」, 数学教育学会秋季例会, 金沢大学, 9月
2. 齋藤昇・秋田美代, 「数学的な見方・考え方を育む指導についての研究」, 日本教育実践学会第22回大会, 鳥取看護大学, 11月
3. 齋藤昇・秋田美代, 「算数の創造性を伸ばすための創造性指導尺度の開発」, 日本教育実践学会第22回大会, 鳥取看護大学, 11月
4. Noboru Saito・Miyo Akita, 「Development of Creativity Instruction Scale in Mathematics Education」, International Society for Mathematics and Science Education, Vientiane, Laos, 12月

長友 大幸 教授

【論文等】

1. (共著) 長友大幸・松本望, 研究ノート「小学校におけるシンボルツリーの巨樹に係わる児童の意識」, 『埼玉学園大学紀要』 人間学部篇第19号, 12月

【その他】

1. 東京都立北園高等学校環境講演会講師, ハイライフプラザいたばし, 3月

野瀬 清喜 教授

【著書】

1. (他共著) 『新しい保健体育』, 東京書籍, 3月
2. (他共著) 「柔道」, 『ビジュアル新しい体育実技』, 東京書籍, 3月
3. (他共著) 「柔道」, 『ステップアップ中学体育』, 大修館書店, 3月

【論文等】

1. (他共著) 「これからの小学校体育の在り方と求められる学習指導について」, 『埼玉武道学研究』 第11号, 埼玉武道学会, 8月

2. (他共著)「オランダ柔道愛好家に見られる体育授業並びに柔道授業に対する態度について」,『埼玉武道学研究』第11号, 埼玉武道学会, 8月
3. (他共著)「柔道後ろ受け身の技能への類似簡易課題の効果」,『埼玉武道学研究』第11号, 埼玉武道学会, 8月

【学会, 研究報告】

1. 野瀬清喜他,「武道等指導充実・資質向上支援事業に係る武道指導に関する調査第四報」, 文部科学省委託事業報告書, 3月
2. 野瀬清喜他,「安全で楽しい柔道授業ガイド」, 全日本柔道連盟発行, 2月

【その他】

1. 柔道授業指導者講習会講師, 宮城県石巻市体育館, 1月
2. 野瀬清喜他, 知的障がい者柔道指導者講習会講師, 神奈川県私立浅野高等学校, 2月
3. 柔道指導者技能・安全指導講習会, 新潟県立鳥屋野体育館, 6月

堀田 正央 教授

【著書】

1. (他共著, 翻訳) 第7章「アフリカにおける乳幼児期のESD」,『ESDと世界の子どもたち』, 北大路書房, 11月

【学会, 研究報告】

1. 堀田正央他「人権感覚が問われる場面での保育者の対応③—Human equalityの伝達に関する保育者の反応—」, 日本保育学会第72回大会, 大妻女子大学, 5月
2. 堀田正央他「多文化共生保育・教育を担う保育者の養成—日本語を母語としない子どもへの効果的な支援—」, 日本保育学会第72回大会, 大妻女子大学, 5月
3. 堀田正央他「保育所における保護者支援の一考察」, 日本保育学会第72回大会, 大妻女子大学, 5月

三浦 正雄 教授

【論文等】

1. (単著) 論文「近現代日本文化にみる霊性」,『埼玉学園大学紀要』人間学部篇 第19号, 12月

【その他】

1. インタビュー「葉祥明氏へのインタビュー (2) —霊性 (スピリチュアリティ) をめぐって—」,『埼玉学園大学紀要』人間学部篇19号, 12月
2. (単著)「學術の正道を求めて—ソフィアとしての霊学 (スピリチュアリティ) (1)」,『サムライ・平和』山波言太郎総合文化財団, 8月

森本 昭宏 教授

【学会, 研究報告】

1. 第18回テッジャーノ国際彫刻シンポジウム公開制作 (招待), イタリア・トレンティーノ州テッジャーノ市, 7月

【その他】

1. (共催・グループ展) 彫挑超展 彫刻家8人による展覧会, 銀座アートホール (東京都中央区), 4月
2. (共催・グループ展) 2019CAF/N (現代美術展) 坂戸展, アートギャラリー一月桂樹, 5月
3. (共催・グループ展) 第5回記念ゲタ箱展, 大田原市芸術文化研究所, 6月
4. 第68回 所沢市子ども写生大会 審査員, 所沢市役所, 5月

吉村 日出東 教授

【論文等】

1. (単著) 論文「社会科歴史教育から見たアクティブ・ラーニングの導入の課題—発達段階に応じた教科指導の観点について—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部編第19号, 12月

杉浦 浩美 准教授

【論文等】

1. (単著) 書評『妻の就労で夫婦関係はいかに変化するのか』(三具淳子著, ミネルヴァ書房), 『立教社会福祉研究』第38号, 立教大学社会福祉研究所, 3月
2. (単著) 書評『検証・新しいセーフティネット』(駒村康平・田中聡一郎編, 新泉社), 『生活経済政策』No.270, 生活経済政策研究所, 7月
3. (単著) 特集Introduction「団塊親子クライシス」, 『生活経済政策』No.271, 生活経済政策研究所, 8月

【学会, 研究報告】

1. 「育児休業復帰面談における権力作用」, 日本社会学会第92回大会, 東京女子大学, 10月

【その他】

1. 全労災・男女共同参画学習会講師, こくみん共済会館, 7月
2. 2019年度自治労女性労働学校(後期)講師, 東京グリーンパレス, 8月
3. 2019年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業研究協議会」企画委員, 文部科学省委託事業, 8月
4. 川口市男女共同参画推進委員(第4期)委員長, 川口市男女共同参画推進委員会

寺田 己保子 准教授

【著書】

1. (他共著) 第1部「唱歌を用いた音楽授業の可能性—中学校・高等学校」第2部「長唄」, 日本音楽の教育と研究をつなぐ会編著『唱歌で学ぶ日本音楽』, 音楽之友社出版, 3月
2. (他共著) 第5章「保育者養成における唱歌に着目した伝統音楽の指導」, 日本音楽教育学会編著『音楽教育研究ハンドブック』, 音楽之友社出版, 10月

【論文他】

2. (単著) 研究ノート「表現活動についての一考察—身体表現を用いた授業実践から—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部編第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 「教材の働きと開発」【唱歌】, 日本学校音楽教育実践学会第24回全国大会, 畿央大学, 8月

馬場 結子 准教授

【著書】

1. (他共著) 『改訂新版 保育用語辞典』, 一藝社, 3月

【学会, 研究報告】

1. 「日本におけるシユタイナー教育の受容について」, 埼玉学園大学大学院研究発表会, 埼玉学園大学大学院, 9月
2. 羽仁もと子の教育観と絵雑誌『子供之友』, 日本児童文学学会第58回研究大会, 白百合女子大学, 11月

増南 太志 准教授

【論文等】

1. (共著) 尾形和男・増南太志, 論文「青年の自己有能感形成要因と大学生活一児童期のつらい出来事, しつけに対する親の関わりから」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月
1. (単著) 論文「保育士養成課程の施設実習事前指導におけるアクティブラーニングを意図した授業の効果—ワールドカフェによる施設実習自己効力感, 施設実習不安, 主体的な学習態度の変化—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. 尾形和男・増南太志, 「青年の抱く自尊感情に関する研究(Ⅰ)—児童期に受けたしつけを通して—」, 応用心理学会, 日本大学商学部, 8月
2. 増南太志・尾形和男, 「青年の抱く自尊感情に関する研究(Ⅱ)—児童期のつらい出来事に対する両親の対応を通して—」, 応用心理学会, 日本大学商学部, 8月
3. 「保育士養成課程の保育実習事前指導(施設)におけるアクティブラーニングを意図した授業の影響—ワールドカフェの実施前後による施設実習自己効力感, 施設実習不安, 主体的な学習態度の変化—」, 日本教育心理学会, 日本大学文理学部, 9月

宮内 克代 准教授

【その他】

1. 子育て支援委員研修講師, 東京都福祉保健財団, 9月

吉野 剛弘 准教授

【著書】

1. (単著) 『近代日本における「受験」の成立—「資格」試験から「選抜」試験へ』, ミネルヴァ書房, 2月

【論文他】

1. (単著) 論文「教員採用試験の試験科目の変遷(2)」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月
2. (単著) 研究ノート「旧制高等学校入学者の志望動向に見る学校間格差の実相—総合選抜制期の第五高等学校入学者の志望動向—」, 『大学史研究』第27号, 8月

【その他】

1. コラム「目からウロコの教育史 第6回 カント「人間は教育によってはじめて人間になることができる」」, 『教員養成セミナー』2019年3月号, 時事通信出版局, 1月
2. コラム「目からウロコの教育史 第7回 ヘルバルト「私は, 教授のない教育などというもの存在を認めないし, また, 逆に, 教育しないいかなる教授も認めない」」, 『教員養成セミナー』2019年4月号, 時事通信出版局, 2月
3. コラム「目からウロコの教育史 第8回 エレン・ケイ「教育の最大の秘訣は, 教育しないことにある」」, 『教員養成セミナー』2019年5月号, 時事通信出版局, 3月
4. コラム「目からウロコの教育史 第9回 デューイ「このたびは子どもが太陽となり, その周囲を教育のさまざまな装置が回転することになる。子どもが中心となり, その周りに教育についての装置が組織されることになるのである」」, 『教員養成セミナー』2019年6月号, 時事通信出版局, 4月
5. コラム「目からウロコの教育史 第10回 ブルーナー「どの教科でも, 知的性格をそのままにた

もって、発達のどの段階のどの子どもにも効果的に教えることができる」, 『教員養成セミナー』
2019年7月号, 時事通信出版局, 5月

6. コラム「目からウロコの教育史 第11回 福澤諭吉「天は人の上に人を造らず, 人の下に人を造らず」, 『教員養成セミナー』2019年8月号, 時事通信出版局, 6月
7. コラム「目からウロコの教育史 第12回 芦田恵之助「随意選題」, 『教員養成セミナー』2019年9月号, 時事通信出版局, 7月

高橋 誠 専任講師

【論文等】

1. (共著) 高橋誠・森本哲介, 論文「基礎的・汎用的能力と性格特性的強みの関連における一考察—強みを活かしたキャリア教育の可能性—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第19号, 12月

【学会, 研究報告】

1. Takahashi, M., Morimoto, Y., 「Effect of intervention of using the “psychological strengths” adapted to Japanese culture.」, the 6th World Congress on Positive Psychology 2019, Melbourne, AUSTRALIA, 7月
2. 森本哲介・高橋誠, 「SBP実施過程における「自己の強みの受け入れ」に関する研究—プログラム参加者が感じる強みの実感」, 日本パーソナリティ心理学会第28回大会, 武蔵野美術大学, 8月

【その他】

1. 夢ナビライブ2019東京会場 講義ライブ講師「子どもの強みを発見するワーク」, 東京ビックサイト, 6月